

次期教育情報基盤更改に伴う教職員用端末の調達方針について

情報政策課

1 整備スケジュール ※教職員用端末は次期教育情報基盤更改業務に含まれるものとする。

年度 項 目	2024年度 (令和 6 年度)	2025年度 (令和 7 年度)	2026年度 (令和 8 年度)
教職員用端末	仕様書検討▶	R7.4・5月 プロポーザル▶ R7.8月頃 優先交渉権者 決定	R7.10月頃 契約 基盤構 築業務開始▶ R8.10リース開始
学習者用端末	調達仕様の調整・部会 の開催▶	R8.2月頃 公募開始▶	R8.4月頃 契約 端末調達・ 設定開始▶ R8.9リース開始

2 教職員用端末のOS

教職員用端末のOSは、ChromeOS（Chromebook）としてよいか。

【理由①：費用】

調達想定端末	Windows	ChromeOS
環境構築費用	×（およそ60億円）	○（およそ35億円）

※文科省推奨のゼロトラスト環境要件をクリアするためのコストで比較

【理由②：児童生徒端末との親和性】

調達想定端末	Windows	ChromeOS
ア 学習用端末との連携	△	◎
イ PC操作の指導	×（不慣れな端末のため）	◎

※学習用端末が予定どおり、Chromebookで調達された場合で比較

【理由③：運用管理の優位性】

調達想定端末	Windows	ChromeOS
ア 端末配備までの時間	×（初期設定におよそ3月）	◎（1日で設定可能）
イ セキュリティ確保	×（手動スキャン等）	◎（常に最新更新）
ウ アップデート対応	×（月1回更新）	◎（常に最新更新）

【その他評価】

調達想定端末	Windows	ChromeOS
ア レガシーシステム互換	◎	×（県給与システム等）
イ 周辺端末互換	○	×（デジカメ等）
ウ 新時代型授業対応	○	○
エ インシデント耐性	×（ローカル保存の危険性）	◎

3 備考

各校数台（台数は検討中）のWindows端末を配備する予定

※前項【その他評価】ア及びイ解消のため

4 今後のスケジュール ※以下の場で方針確定報告

2月28日 利活用推進委員会

令和7年4月以降 校長会